Ver2　作成日　2025 年 5 月 22 日

情報公開文書

1．研究の名称

「自閉スペクトラム症者の認知機構と脳活動の特徴」

2．倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部付属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3．研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学大学院人間・環境学研究科　教授　船曳康子

4．研究の目的・意義

本研究では、自閉スペクトラム症（以下 ASD : Autism Spectrum Disorder）者の認知、行動、脳活動および脳構造の特徴を多面的に明らかにして、ASD 者の認知・行動パターンの背景を理解することを目的とします。ASD 者の脳構造・脳機能・脳各領域の神経ネットワークという多次元的な知見の獲得し、自他理解を進めることにより、ASD 者が日常生活を過ごしやすくなり、共生社会への一助となることを目指しています。

5．研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2026 年 5 月 31 日まで

6．対象となる試料・情報の取得期間

以下の研究で取得したデータを対象とします。

・研究課題番号 E1665／R0016

「脳波と NIRS を用いた自閉症スペクトラム障害者の認知機構と脳活動についての研究」

（2013 年 3 月 5 日から 2020 年 3 月 12 日まで）

・研究課題番号 E2172／R0019

「発達障害者の身体感覚に関する調査」

（2014 年 6 月 4 日から 2019 年 6 月 4 日まで）

7．試料・情報の利用目的・利用方法

本研究では、ASD 者の認知、行動、脳機能を多面的に調べ、自他理解を深めることを目的に、研究課題番号 E1665／R0016 および E2172／R0019 により取得された脳活動、構造画像、心理検査、臨床所見を包括的に解析します。

8．試料・情報の二次利用および他研究機関への提供の可能性

本研究の解析対象となる試料・情報は、同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いる可能性があります。二次利用および他研究機関へ提供する際は、新たな研究計画について倫理審査委員会で承認された後に行います。また、ホームページ上（https://sites.google.com/view/funabiki-laboratory/　連絡先：京都大学大学院人間・環境学研究科船曳研究室 075-753-6605）で研究の目的を含む研究実施の情報を公開し、研究対象者が拒否できる機会を保障します。

9．利用または提供する試料・情報の項目

研究課題番号 E1665 および E2172 により取得された、研究対象者の基礎データ（年齢、性別等）、脳機能・脳構造データ、心理検査結果、臨床所見等を使用します。

10. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

11. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

＜研究代表機関＞

研究代表者；京都大学大学院　人間・環境学研究科　教授　船曳康子

＜共同研究機関＞

筑波大学大学院　システム情報系　知能機能システム専攻　准教授　川崎真弘

青山学院大学教育人間科学部教育学科　教授　米田英嗣

関西大学　社会学部　教授　福島宏器

12. 資料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

京都大学大学院人間・環境学研究科　教授　船曳康子

13. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することおよびその方法

利用する情報はすべて ID 化され、研究対象者が識別されることはありません。本研究にご協力いただきました皆様やご家族の方で、利用および提供の停止を希望される方は、下記へご連絡くださいますようお願い申し上げます。お申し出により不利益を被ることはございません。ただし、公表済みの論文や解析済みのデータ等につきましては、撤回に応じることができない場合がございます。その場合でも、追加の解析には使用しないようにいたします。

14. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

研究対象者またはご家族の希望により、他の研究対象者の個人情報保護や知的財産の保護、当該研究の独創性の確保等に支障がない範囲内で、当該研究計画および当該研究の方法に関す

る試料を入手または閲覧することができます。また、本研究に関する情報や研究成果等は、以下のホームページで随時公開します。
・ホームページの名称：Funabiki Laboratory
・ホームページの URL：https://sites.google.com/view/funabiki-laboratory/

15.研究資金・利益相反

本研究は、公的資金である文部科学省科学研究費基盤研究 B（23K25645）「発達特性の認知基盤の解明とそれに基づいた養育・教育環境の再検討」および運営費により実施します。また、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

16.研究対象者等からの相談への対応

1) 本研究についての相談窓口
京都大学大学院人間・環境学研究科 船曳康子研究室　075-753-6605
2) 京都大学の相談窓口
京都大学大学院人間・環境学研究科総務掛　075-753-6533